

令和元年度第2回大井町総合計画審議会 概要

日 時：令和2年2月19日（水）

午後2時00分～午後3時20分

場 所：大井町役場3階 301会議室

出席者：細田勝治委員、牧野一仁委員、金子銀蔵委員、角谷保延委員、瀬戸伸夫委員、鈴木幸康委員、寺下かつ子委員、風間秀泰委員、隅田清一委員、山本孝夫委員、高橋基委員、門真弘樹委員、菊川栄司委員

欠席者：牧野誠一郎委員、藤澤憲吾委員、中野信敬委員

事務局：川野治企画財政課長、曾根英之副課長、青木義則主任主事、大澤拓主任主事、浅井康雄（ランドブレイン株式会社主任研究員）、宮本史人（ランドブレイン株式会社研究員）

傍聴者：1名

1 開会

隅田会長よりあいさつ

2 議 題

(1) まちづくり会議結果について

- ・ランドブレイン株式会社より各回のまちづくり会議で出た意見等の報告〔資料1〕

【意見・質疑】

委 員： 一般公募が少ない。偏った意見とならなければよいが。

事 務 局： これまでも一般公募を実施してきているが、5年前の後期基本計画の募集では0名、10年前の前期基本計画では1名という状況。これとは別事業で昨年度から対話会を開催して参加者を募っているが、15名ほどという状況であり、こうした場に参加していただける方が少ない。

委 員： いつも少ないと言っても仕方がない。一般公募というやり方の見直しが必要である。推薦といった形など。

事 務 局： 一般公募が少ないというところから、各課で把握する団体から参加者の推薦を行った。また、こうした状況と10年後を見据えた中で中学生のワークショップを開催させていただいた次第である。

(2) 序論・基本構想（素案）について

事務局より説明〔資料2〕

- ・第1編序章 第1章総合計画について

「1. 総合計画策定の意義」で、これまで「策定の主旨」としていたが、地方自治法に基づく策定ではなくなったことから、「策定の意義」として、計画策定を必要とする理由をうたった。

「2. 総合計画の構成と期間」は、総合戦略の統合も含めた中で、従前と同じとする。

「3. 総合計画の進捗管理」を新規に入れた。計画に留まらず、しっかりと施策評価等により進捗管理を行っていききたい。

・第2章大井町の現況

「2. 人口動態」において、2019年1月1日の数値を掲載しているが、実際の掲載にあたっては最新の数値に修正するのでご理解いただきたい。

・第3章まちづくりの方向性

新規追加部分

「1. まちづくりの課題」及び「2. まちづくりに必要な要素」において、町民アンケート及びまちづくり会議からこれまでの課題を整理するとともに、「今後どういったまちづくりが求められているか」を整理して掲載した。

「3. まちづくりに向けて」では、1と2を踏まえ、どのような方向性でまちづくりを推進していく必要があるかについてを3つに取りまとめるとともに、総合戦略との一本化とSDGsを踏まえた計画とする旨を記載した。

・第2編 基本構想について

第1編における町民アンケートやまちづくり会議の結果を踏まえて、まちづくりの目標(将来像)及びまちづくりの方針(6つの柱)を設定した。

【意見・質疑】

委員： これまでなかった「3. 総合計画の進捗管理」を入れ込んだということは大変良いと思う。外部評価の話についても、今後取り入れると議会で伺っている。着実に取り組んでいただきたい。

P12の「(1) 地域でつながり地域で育むまち」について、町長が打ち出されている「協働」が非常に色濃く出ていると感じる。これを構想で終わらせず、きちんと計画に落とし込み、実行していただきたい。

事務局： 委員のおっしゃるとおり、きちんと実行できるよう、まずは試行的な形の中で取り組んでいきたい。

委員： PDCAサイクルを回していくためにどうしたらよいか、町民の声を拾うためにどうすればよいか、それを解決するための手段(プロトコル)として、「情報開示」を入れ込む形で検討されてはいかがか。

事務局： 情報開示としては、(1)の①協働か、(6)の計画を実現できるまちか、いずれかで入れ込む形で整理させていただきたい。

委員： (6)に入れ込むことがよいかと考える。

委員： 職員アンケートも実施されていると思うが、その結果が町民アンケートとで差があるところもあるかと思う。その部分の反映について、どのようにお考えか。

事務局： 職員のアンケートも行っているが、基本構想という部分は大きく捉えるものなので、町民がどのように感じどういうまちづくりを望むのかを中心に組み立てている。職員としては、これまで取り組んできたことを観点に基本計画以降で組み立てていければと考える。

委員： P13の体験観光については、どれだけの人が来ているか。また、農業の担い手確保について、

どのように進められようとお考えか。

事務局： 詳細については、これから基本計画の方で記載していくこととなるため、改めてご確認いただきたい。

委員： SDGsについては、マークをすべての施策に当てはめていくという認識でよいか。

事務局： 個別の施策に落とし込むのは難しいと考えている。基本計画において整理していきたい。

(3) まちづくりの目標(将来像)について

- ・事務局よりまちづくりの目標(将来像)を一言で表すフレーズを3案提案〔資料3〕
- ・委員より追加案として、既存提案を一部修正したものが提案された。
委員提案2件 みんなでつなぐ未来、大井町
みんなでつなぐ 大井の未来
- ・出席委員13名での投票
「みんなでつなぐ 大井の未来」が選定され、委員会の意見として答申があった。

3 閉会

- ・次回の審議会の開催は5月中旬から下旬に開催することとし、いただいた意見をもとに総合計画の素案を詰め、基本計画とあわせて、より具体的内容としてお示しする。年度の入れ替わりで役員等に異動があれば、事務局に伝えていただく旨を連絡。

以上